

報道関係各位

2017年3月9日

株式会社エクセス

メール誤送信対策…上司の承認や自己承認でうっかりミスも防止
「メール承認プロバイダー」の無料サービス開始
～普段使っているメールアドレスで送信承認が利用できる～

インターネットサービスプロバイダーでソフト開発・販売会社の株式会社エクセス(本社:東京都練馬区、代表取締役 原 秀年、03-3991-5716)は、この度、メールアドレスの情報漏えいを未然に防止するメールシステム「SafetyAnswer(セイフティ・アンサー)」のメール送信承認機能の機能限定サービス「メール承認プロバイダー」を開発し、2017年3月9日より、**無料サービスを開始しました**のでご案内申し上げます。

サービスの特徴としては、

- ・今使っているメールアドレスをそのまま使って、「送信承認機能」を実現します
- ・送信サーバを設定できるメールソフト(メーラー)を使っていれば、PCでもスマホでも利用できます
- ・GmailなどのWEBサービスでも、メールソフトからの送受信ができるサービスであれば利用できます

期待できる効果としては、

- ・自己承認で、誤送信やヒヤリハットを防止します
- ・ビジネスの現場では上司や同僚の承認を得てから送信するなど、簡単なワークフローを組み立てられます
- ・全員の承認、誰か一人の承認のほか多数決など、成立の条件を任意に設定できます
- ・承認に期限を設けられるので、確実に結果がでます

機能限定サービスであるにもかかわらず、自己承認の他、3人までのメールアドレスが指定でき、承認期限も設定できるなど、業務運用でも利用価値の高いワークフローを構成できます。

SafetyAnswer 有償版で提供する承認サービスは高度に洗練された合議により組み立てられていますが、本「メール承認プロバイダー」では、

- ①誰か1人の承認で成立
- ②いずれか2人以上の承認で成立
- ③自分を含めた2人以上の承認で成立
- ④全員の承認で成立

の4パターンの承認設定に限定することで容易に利用できるインターフェイスを提供しています。

また、3分から3時間経過後まで判定を待って、結果の出ない場合に不成立とする機能も利用できます。

利用を開始するには、<https://www.ans.email/mcp/> から利用者登録して、普段使っているメールサービスの送信情報を設定します。次に、利用しているメールソフトの送信サーバ設定を「メール承認プロバイダー」の提供するSMTPサーバへ変更して準備作業は完了です。

実際の利用は、合議の種類(前述の承認のパターン)を選び、承認先メールアドレスを入力するだけです。そして実際にメールを送ればメールは保留され、指定された承認先のメールアドレス宛に承認依頼メールが届けられます。それぞれ「承認する」「承認しない」の選択の結果、成立の条件が満足すれば、保留されていたメールは送信されます。

だれが承認し、承認しなかったかなど、合議の進行状況は合議が始まった時点からホームページ上で逐次



確認ができるほか、最終的な合議の結果は承認依頼先の全員にメールで通知されます。

既存の有償サービスで提供されている内容に引けを取らない充実した機能が、フリーメールや自分のメールアドレスを使って、無料で利用できる点が大きなメリットとなります。

■名称 「メール承認プロバイダー / SafetyAnswer(セイフティ・アンサー)」



「SafetyAnswer」として商標登録済



■価格例（税別）

・クラウドサービス： 無料

・その他： 運用サポートをご希望の場合は、有償にて承ります。
フル機能の合議システムは、有償版の SafetyAnswer で利用できます。
専用サーバやオンプレミスでの有償提供も可能です。
詳しくは、お問合せ下さい。

【背景】

メールアドレスの秘匿化する技術で開発された SafetyAnswer は、組織の内外で運用するメールアドレスを置き換えることで顧客のメールアドレスを匿名化して情報漏えいから守ることができます。組織の内部へ持ち込む外部のメールアドレスの匿名化の為に蓄積されるメールアドレスを活用して、学校 PTA や町会・自治会などでのメール一括送信の機能も実装して、さらに利用価値の高いサービスへと進化させました。また、多くの対象者へ一括してメールを送信する上での、安全性を高める目的で、メール送信における承認機能も開発し実装しました。SafetyAnswer の完全バージョンで実装したこの承認システム(合議のシステム)は、上司・部下、階層化された組織表現、多人数による決済や多数決、承認の成立時間を遅延させるなど、組織で必要な合議を自由に実装することができる仕様になっています。

【主な特長】

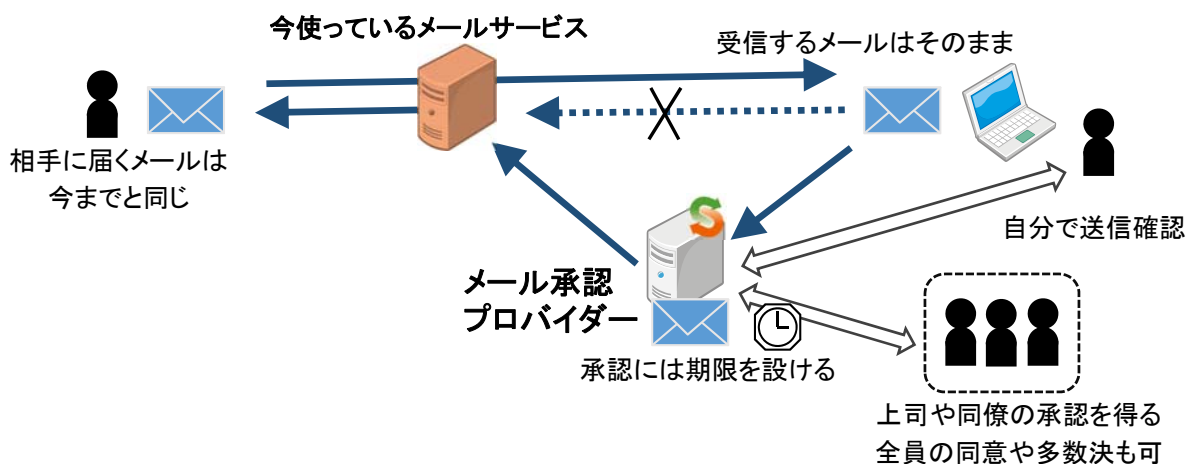
今回一般向けに提供を開始する「メール承認プロバイダー」は、承認(合議)を実行するコアの機能はそのまま、合議のルール(承認の仕様を記述する手法)を限定し、個人や会社向けに少人数での承認に絞って簡単に利用できる様にしました。

また、多くのメール承認システムがメール運用を独自のサーバで実装することを前提にしていますが、「メール承認プロバイダー」は、利用者が普段使っているメールアドレスをそのまま使ってメール承認を実現します。メーラーで SMTP サーバへ認証してメール送信する環境であれば、送信サーバの設定を変更するだけで、特別なソフトも使用せずに利用することができます。

インターネットプロバイダーの提供するメールアドレスの他、Gmail などでも外部のメーラーを使って POP/SMTP 連携の設定ができれば利用できます。Gmail でメールアドレスを取得して PC メーラーでメールの送受信ができることを確認し、「メール承認プロバイダー」と連携する設定をすれば、Gmail を使いながらメール承認が実現します。

また、PC に限らずスマホなどのメーラーアプリでも、送信サーバを設定できるものであれば利用できます。

実際のメール送信は、普段利用しているメールサービスから実行されるので、「メール承認プロバイダー」を利用することで迷惑メールになる心配もありません。





【利用開始までの手順】

利用を開始するには、<https://www.ans.email/mcp/> から利用者名と利用するメールアドレスを登録します。登録したメールアドレスへ届くIDとパスワードを使ってログオンし、普段使っているメールサービスの送信情報などを設定ページへ入力します。設定ページのテストメール送信を実施して正しくメールが受信できれば、WEBでの初期設定は終了です。

次に、利用しているメールソフトの送信サーバ設定を開き、WEBガイドンスで指示された内容に書き換えます。承認の設定を有効にする前に、通常の手順でメールが正しく送信できることを確認して準備作業は完了です。

実際の利用は、合議の種類(承認のパターン)を選択して、承認先のメールアドレスを入力するだけです。自己承認に関してはチェックするだけで設定も簡単になっています。

そして実際にメールを送れば、送信したメールはメール承認プロバイダーによって送信保留され、指定された承認先のメールアドレス宛に承認依頼のメールが届けられます。

承認依頼に対して「承認する」又は「承認しない」を選択し、成立の条件が満足すれば、送信保留されていたメールが送信先に送られます。また、結果として条件が成立しなかった場合、送信保留されていたメールは破棄されます。

だれが承認し、承認しなかったかなど、合議の進行状況は合議が始まった時点からホームページ上で逐次確認ができる仕様になっています。

最終的な合議の結果は承認依頼先の全員にメールで通知されます。

WEBページもご参照下さい。資料もダウンロードできます。

<https://www.ans.email/mcp/>

メール承認プロバイダー

<https://www.ans.email/>

SafetyAnswer(セイフティ・アンサー)

詳しくは、ご連絡下さい。



【会社概要】

- 社名 : 株式会社エクセス
- 本社 : 東京都練馬区早宮一丁目18-15
Tel 03-3991-5716 Fax 03-3991-3896
- 設立:平成元年6月
- 資本金:1000万円
- 代表者:原 秀年 (はら すえとし) 1960年8月生まれ
- 業務内容:
 - ・インターネットプロバイダー事業 (一般第二種通信事業 A-14-5101)
 - ・コンピュータソフトウェアの開発、販売
 - ・コンピュータネットワークの企画、開発、設計及びコンサルティング
 - ・各前号に附帯する一切の事業

文中、製品名、会社名等は、各社の商標及び登録商標です。

記事掲載時のお問合せ及び、弊社製品に関する情報や質問は、下記へお願いします。

株式会社エクセス 担当:原

〒179-0085 東京都練馬区早宮一丁目18-15

Tel 03-3991-5716 Fax 03-3991-3896

E-mail: suetoshi_hara@xes.co.jp

会社ホームページ: <http://www.xes.ne.jp/>

「メール承認プロバイダー」 <https://www.ans.email/mcp/>

「SafetyAnswer」 <https://www.ans.email/>

「おもてなしメールサービス powered by SafetyAnswer」 <http://www.omotenashi-mail.com/>

「SafetyAnswer for 学習塾」 <http://www.juku.email/>